



仕事可視化

Mac 版エージェントマニュアル

第 1.5 版

作成：MITERAS 仕事可視化サポート

作成日：2024 年 5 月 23 日

更新日：2025 年 6 月 5 日

はじめに

この資料は Mac 版エージェントインストールに関するマニュアルです。

クライアント要件

エージェントが対応している OS バージョンは以下の通りです。

- macOS Sequoia (15)
- macOS Sonoma (14)
- macOS Ventura (13)
- macOS Monterey (12)

エージェント基本機能/動作

- エージェントから取得したログ情報を MITERAS システムに定期的にアップロード
- オフライン状態の場合はログを PC 内に蓄積し、オンラインになった時点でアップロードを再開
- ログオン状態、利用アプリケーションのログ取得
 - PC ログオン状態を記録
 - スリープ、ロック、ログオフ、シャットダウンするとログオン状態が解除、ログ取得を停止
 - マウス、キーボード操作が 5 分以上無い場合、ログ取得を停止

注意事項

- エージェントのインストール／アンインストール時は PC の**管理者権限**が必要になります。
- オンラインの状態にログを送付できます。オンライン利用をお願いします。
- エージェントは日本国内利用を想定しています。タイムゾーンと時刻は正しく設定を行ってください。
- **正しいログを取得するために、利用終了時には PC をシャットダウンするようにしてください。**
- エージェント対応の OS およびバージョンの PC でご利用ください。
- セキュリティソフトによりエージェントの通信が拒否されている場合、ログが送れなくなることがあります。
- ホスト名に「¥」、「/」や絵文字を含めないでください。エージェントのログが正しく取り込みできません。
- 利用が終了した場合、エージェントはアンインストールを行ってください。
- URL を取得可能なブラウザは Google Chrome と Safari のみです。
- Safari のみプライベートウィンドウでの URL 取得が可能です。
- 閲覧履歴の格納先フォルダがブラウザのデフォルト設定から変更されていた場合、URL は取得できません。また、た、シークレットウィンドウで閲覧した URL も取得できません。
- ブラウザが閲覧履歴の中で一番最近に閲覧されたサイトとして記録している URL が取得されます。
- 取得可能な URL の文字数は 64 文字です。（「http://」、「https://」、「file://」以降の文字から文字数をカウントします。）
- ブラウザのデフォルトユーザで利用した URL のみ取得可能です。（Google Chrome, Microsoft Edge にて新規追加したプロファイルを利用した場合、URL は取得されません）

MacOS Sequoia における注意点

MacOS Sequoia では、OS の「画面収録」に関するセキュリティ機能が強化されました。
エージェントインストール後に[後述のアクセス権限の設定手順](#)でアクセス権設定を行っていた場合でも、PC 起動のタイミング等で「画面収録」の許可を促す警告メッセージが表示される場合がございます。

以下のような警告メッセージが表示された場合は、許可をクリックし、「画面収録」に対するアクセス権の付与をお願いします。

※本設定を許可しない場合、エージェントが正常に起動しません。



変更履歴

日付	担当者	変更内容
2024 年 5 月 23 日	MITERAS 仕事可視化サポート	初版
2024 年 6 月 20 日	MITERAS 仕事可視化サポート	P7 のエージェントへのアクセス権付与のページにアクセス権限設定が必要なプラン・機能を記載
2024 年 9 月 19 日	MITERAS 仕事可視化サポート	エージェントインストール時の警告文に関する説明を追加
2024 年 12 月 2 日	MITERAS 仕事可視化サポート	動作している mac OS バージョンの更新 macOS Sequoia に関する注意事項を追加
2024 年 12 月 6 日	MITERAS 仕事可視化サポート	macOS Big Sur のサポート終了に伴い、 クライアント要件から Big Sur を削除
2025 年 6 月 5 日	MITERAS 仕事可視化サポート	注意事項にシークレッドウィンドウ使用時に URL 取得が不可である旨追記

目次

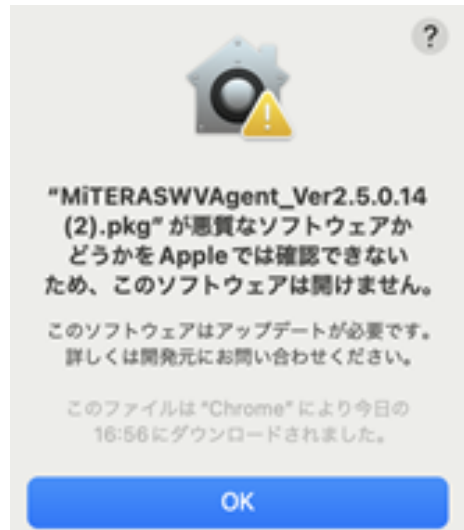
はじめに	1
MacOS Sequoia における注意点	2
変更履歴	3
目次	4
エージェントインストール時に警告文が表示された場合の対応手順	5
macOS Sonoma 以前の場合	5
macOS Sequoia 以降の場合	6
インストール手順	8
エージェントへのアクセス権付与	11
macOS Monterey 以前の場合	11
macOS Ventura 以降の場合	21
アクセス権設定後（全 OS バージョン共通）	29
アンインストール手順	30
エージェントバージョンアップ手順	33

エージェントインストール時に警告文が表示された場合の対応手順

Web からダウンロードしたエージェントアプリケーションのインストーラを起動する際に、macOS のセキュリティ設定によっては警告文が表示され、インストールを開始できない場合があります。

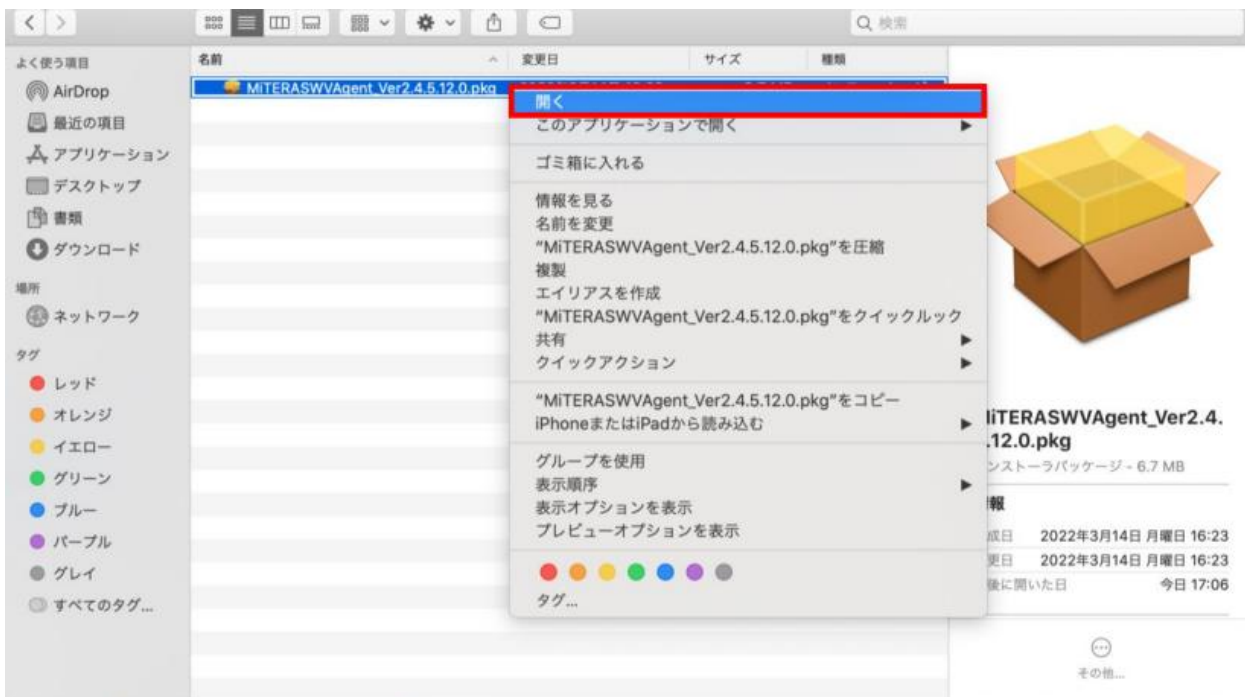
macOS Sonoma 以前の場合

以下のような警告文が表示される場合があります。



警告文が表示された場合、下記手順でインストーラを起動して下さい。

- ① Control キーを押しながらエージェントのインストーラをクリックして、ショートカットメニューから「開く」を選択します。
- ② ポップアップ画面が表示されるので「開く」をクリックします。



参考：<https://support.apple.com/ja-jp/guide/mac-help/mh40616/mac>

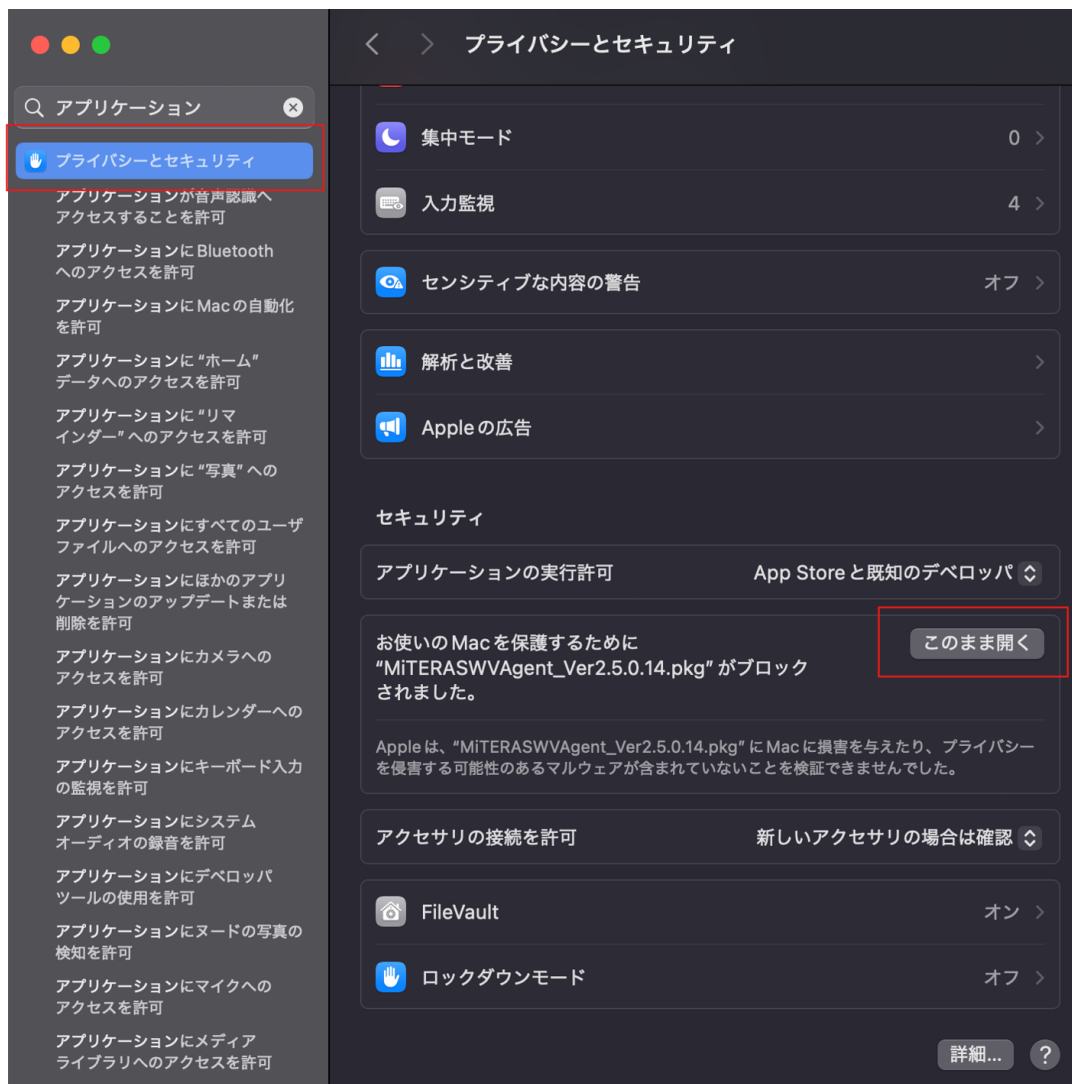
macOS Sequoia 以降の場合

以下のような警告文が表示される場合があります。

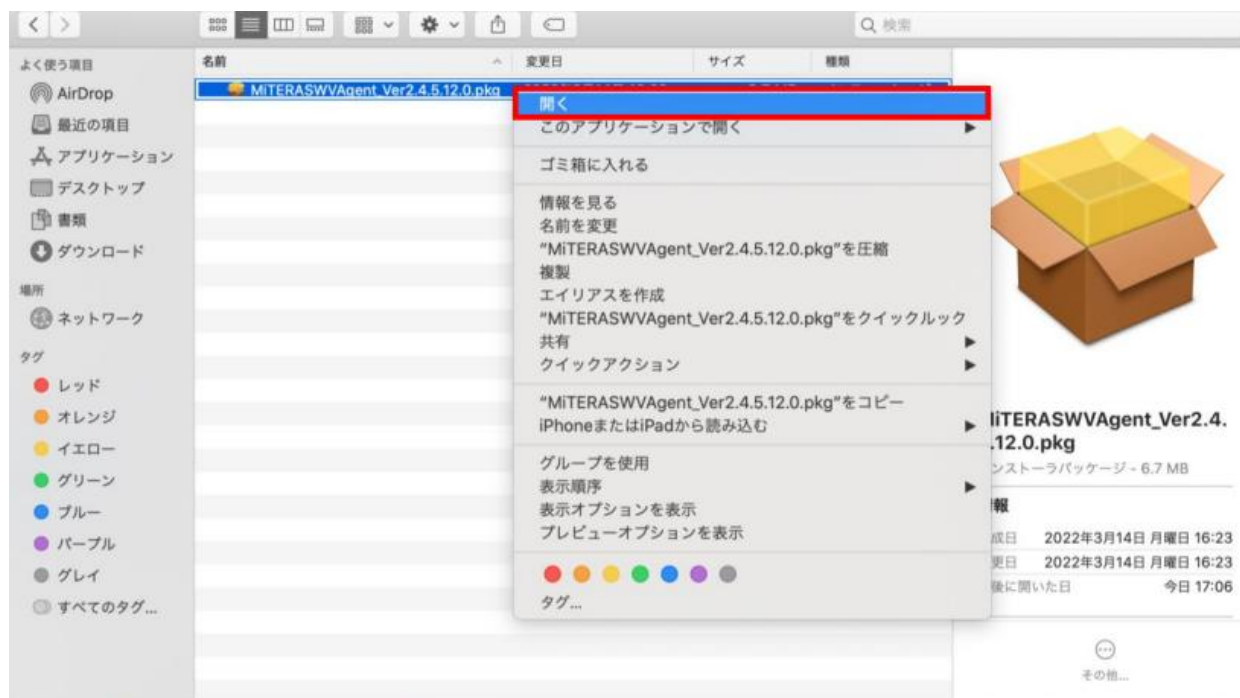


警告文が表示された場合、下記手順でインストーラを起動して下さい。

- ① 上記警告メッセージが表示されたタイミングで、「設定」→「プライバシーとセキュリティ」を開き、エージェントのインストーラを「このまま開く」を実行します。



- ② Finderに戻り、Controlキーを押しながらエージェントのインストーラをクリックして、ショートカットメニューから「開く」を選択します。



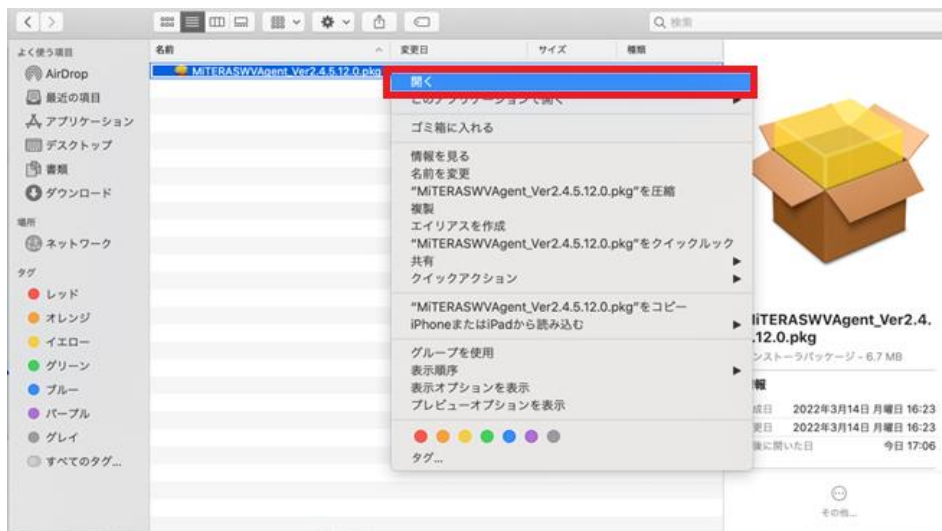
- ③ 以下の警告文が表示されますので、「このまま開く」をクリックします。



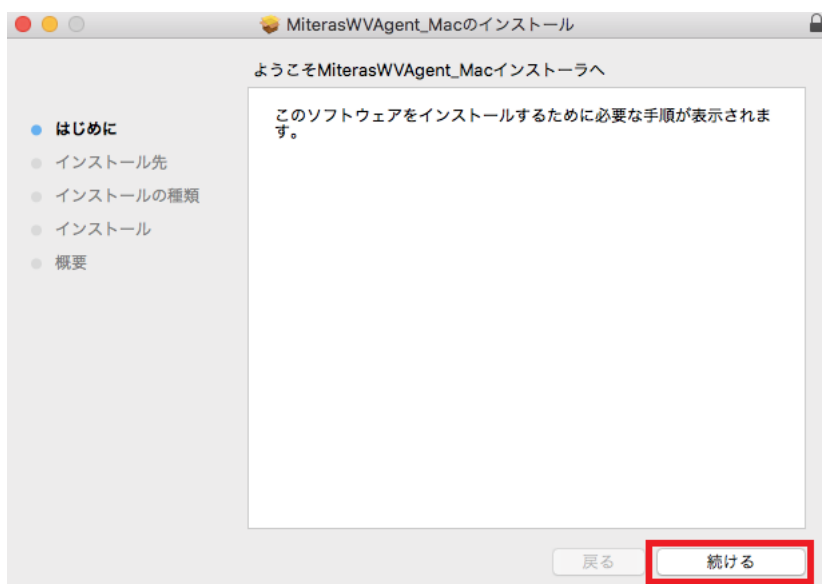
インストール手順

この章ではエージェントのインストール手順を説明します。

- ① ダウンロードした「MITERASWVAgent_Ver*.*.*.*.pkg」ファイルをデスクトップ等にコピーし、Control キーを押しながらエージェントインストーラをクリックして、ショートカットメニューの「開く」を選択します。



- ② ポップアップ画面が表示されるので「開く」をクリックします。
- ③ エージェントのインストールウィザードが起動しますので、「続ける」を選択します。



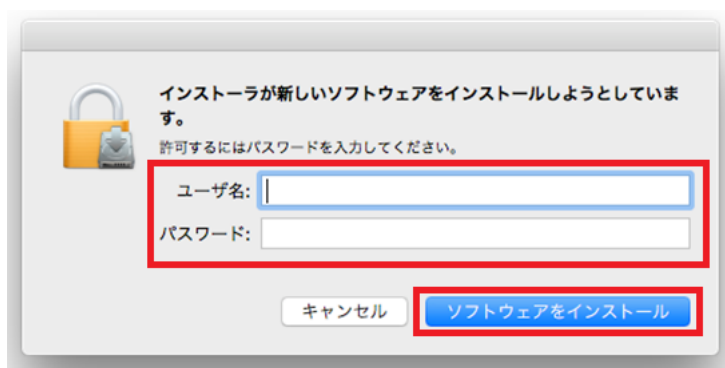
- ④ 「インストール先」画面が表示されます。エージェントをインストールするディスクを選択し、「続ける」を選択します。



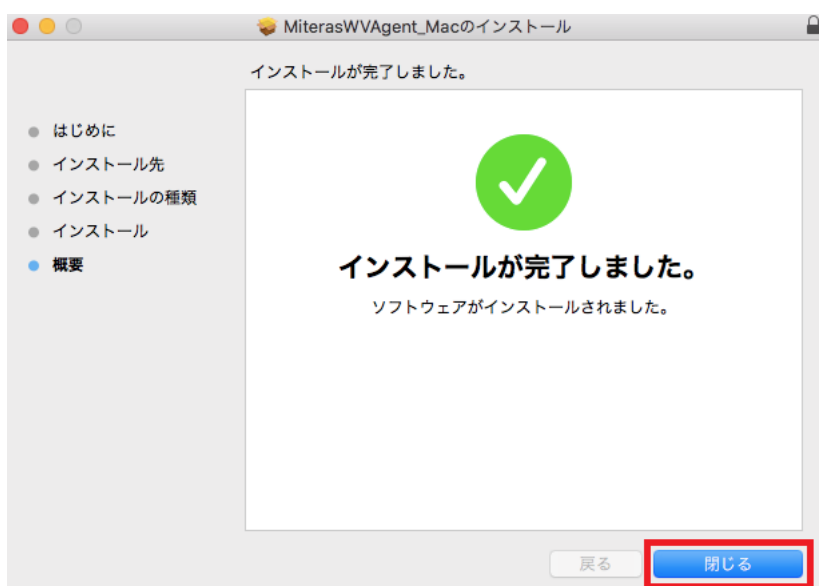
- ⑤ 「インストールの種類」画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。



- ⑥ ユーザ名およびパスワードを入力する画面が表示されます。管理者権限を持つユーザ名、およびパスワードを入力後、「ソフトウェアをインストールする」をクリックします。クリックすると、インストールが開始されます。



- ⑦ インストールが完了した旨のメッセージが表示されますので「閉じる」を選択します。



エージェントへのアクセス権付与

この章ではエージェントインストール後、エージェントへのアクセス権付与手順について説明します。エージェントが Mac 端末上で動作するためには、アクセス権の付与を行い、エージェントの実行を許可する必要があります。アクセス権の付与は以下のプラン・機能を利用している場合に必要になります。

➤ アクセス権付与が必要なプラン

以下のプランを利用している場合、アクセス権限設定が必要です。

該当プランをご利用でない場合はこの章はスキップしてください。

- スタンダードプラン
- ジョブレポートプラン

➤ アクセス権付与が必要な機能

以下の機能を利用している場合、それぞれのアクセス権限設定を実施する必要があります。

機能	必要なアクセス権限	備考
ウィンドウタイトルの取得機能	画面収録設定	
ジョブレポートログの取得機能	アクセシビリティ設定	スタンダード・ジョブレポートプランの場合は必須設定
ブラウザの閲覧履歴（URL）取得機能	オートメーション設定	

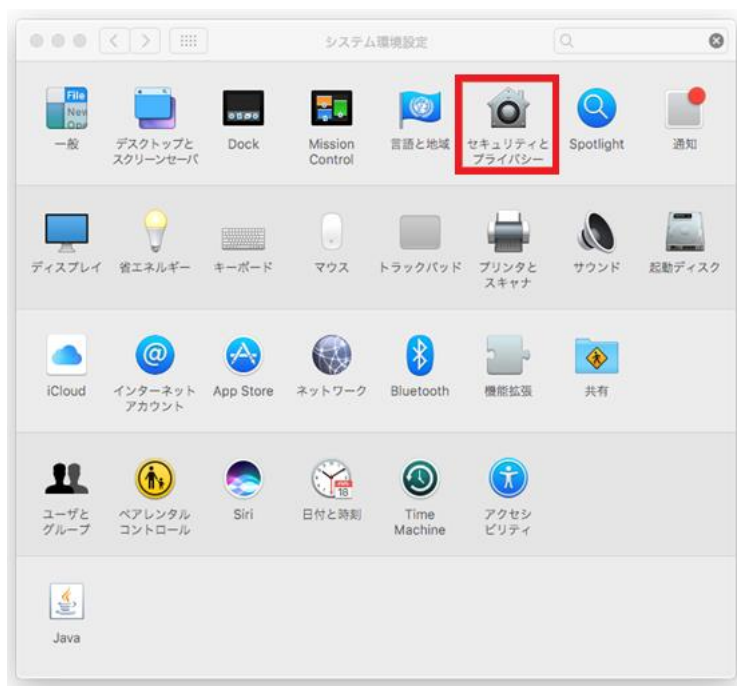
macOS Monterey 以前の場合

画面収録の設定

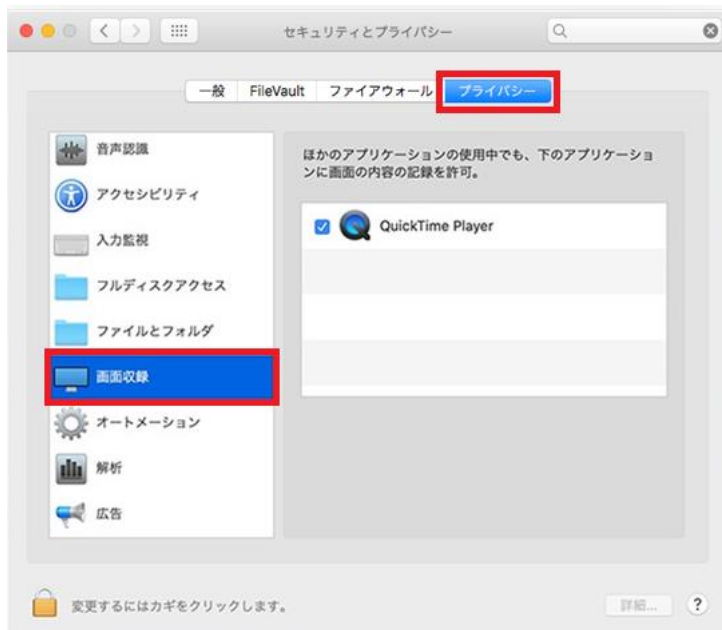
- ① 画面左上の Apple アイコンをクリックし、「システム環境設定」をクリックします。



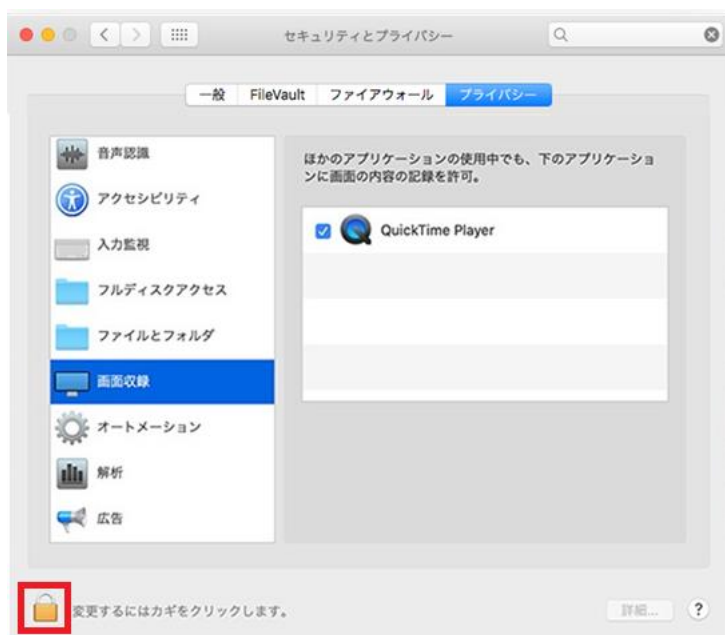
- ② 「セキュリティとプライバシー」をクリックします。



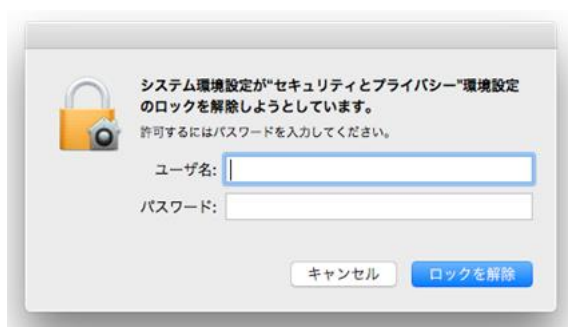
- ③ 「プライバシー」タグを選択後、「画面収録」をクリックします。
※画面収録のメニューが表示されなかった場合は、までスキップして下さい。



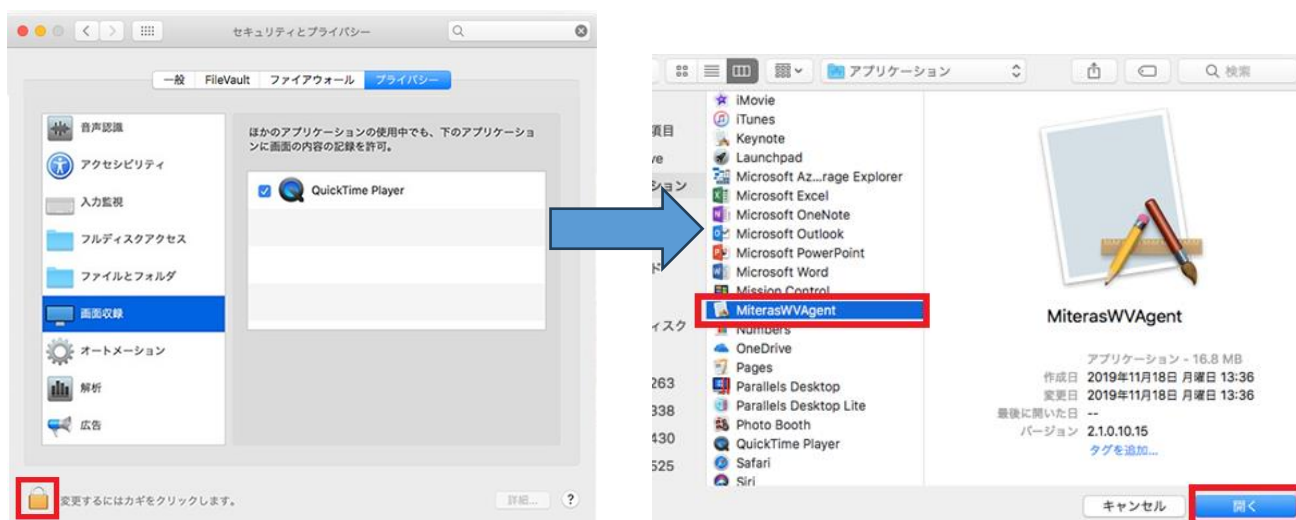
- ④ 左下の鍵マークをクリックします。



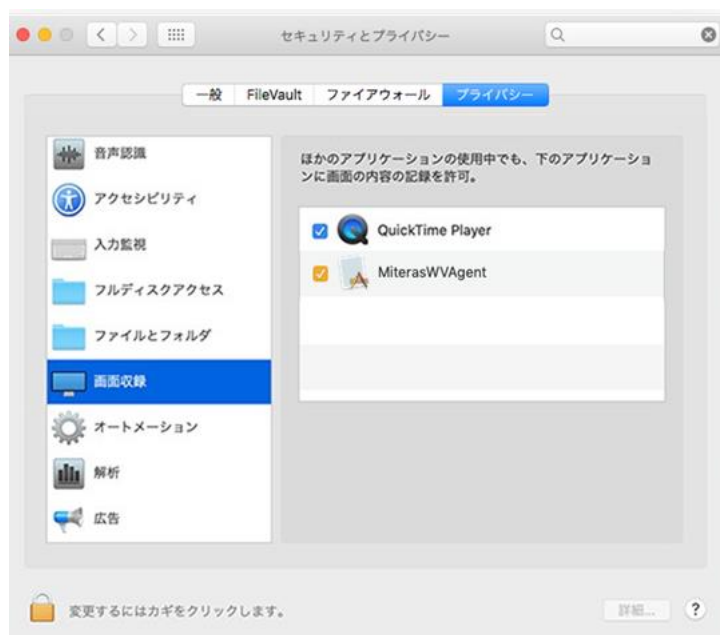
- ⑤ ユーザー名およびパスワードを入力する画面が表示されます。管理者権限を持つユーザー名、およびパスワードを入力後、「ロックを解除」をクリックします。



- ⑥ 「+」マークをクリックすると、アプリケーション選択画面が表示されます。「MiterasWVAgent」を選択し、「開く」をクリックします。

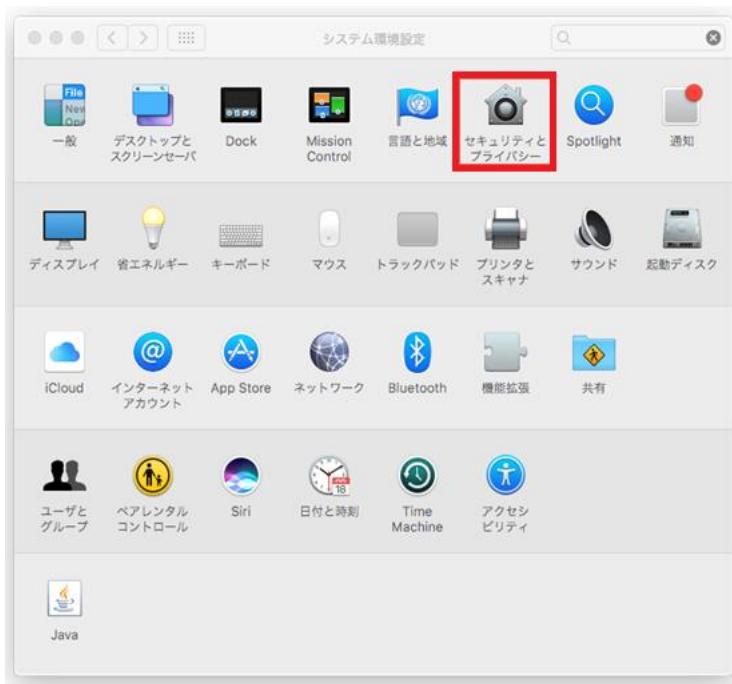


⑦ 鍵マークをクリックすると、アクセス権の付与は完了です。

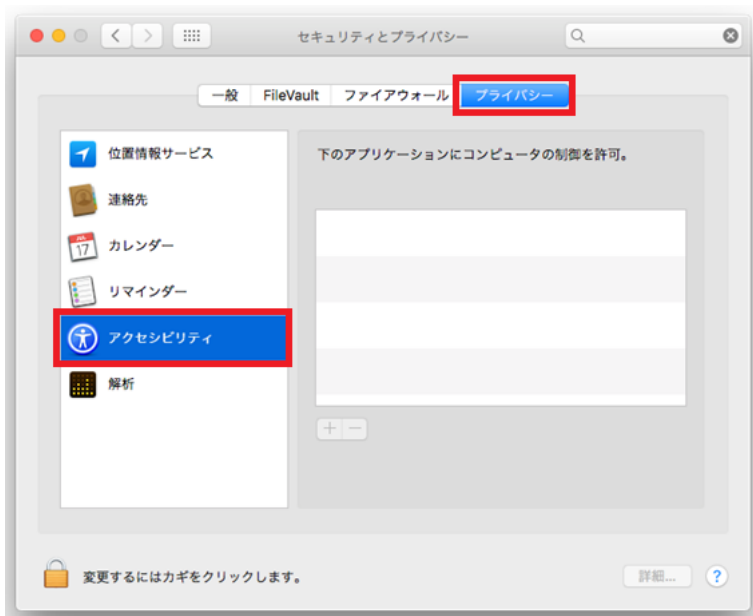


アクセシビリティの設定

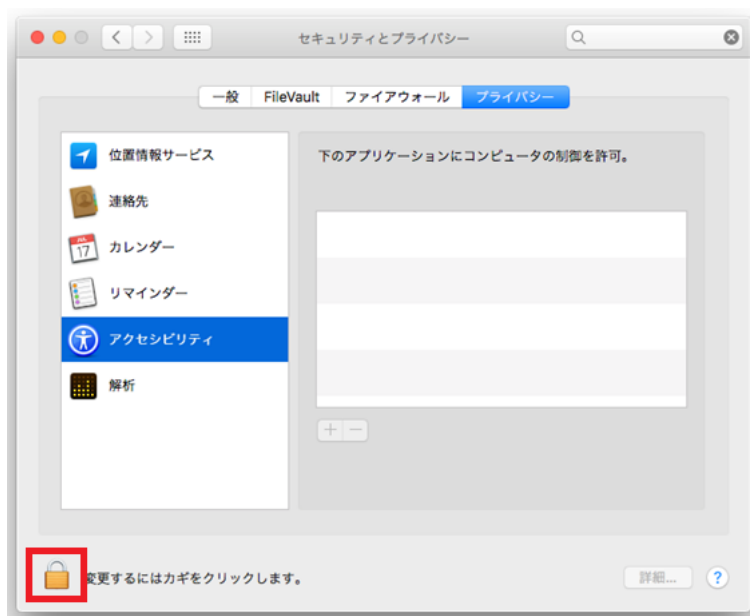
- ① システム環境設定画面に戻り、「セキュリティとプライバシー」をクリックします。



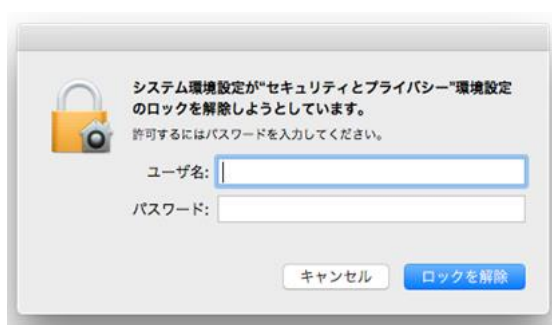
- ② 「プライバシー」タグを選択後、「アクセシビリティ」をクリックします。



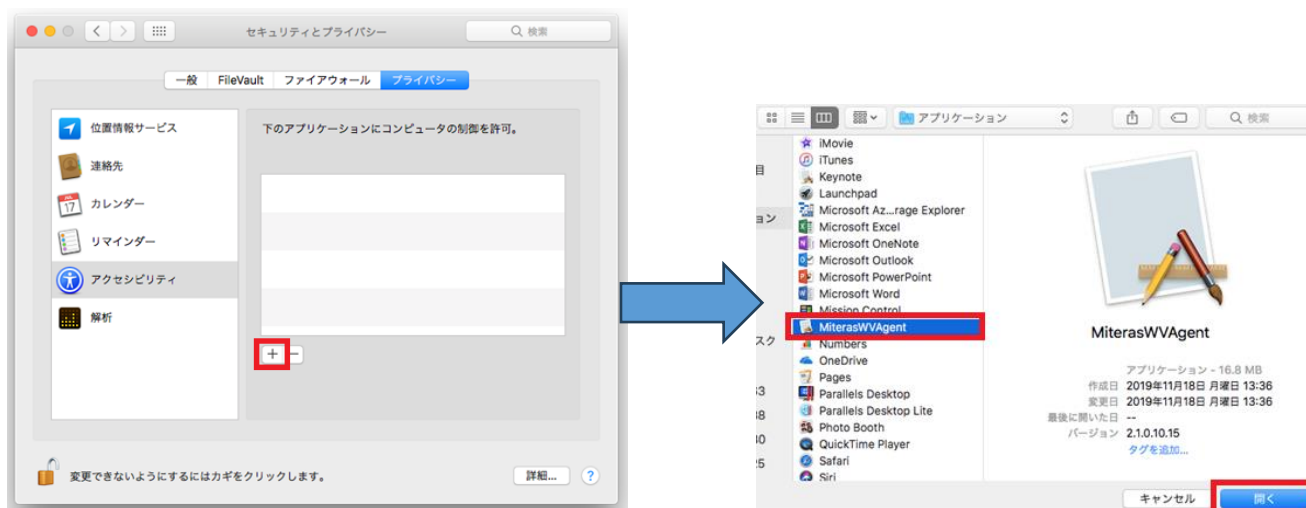
- ③ 左下の鍵マークをクリックします。



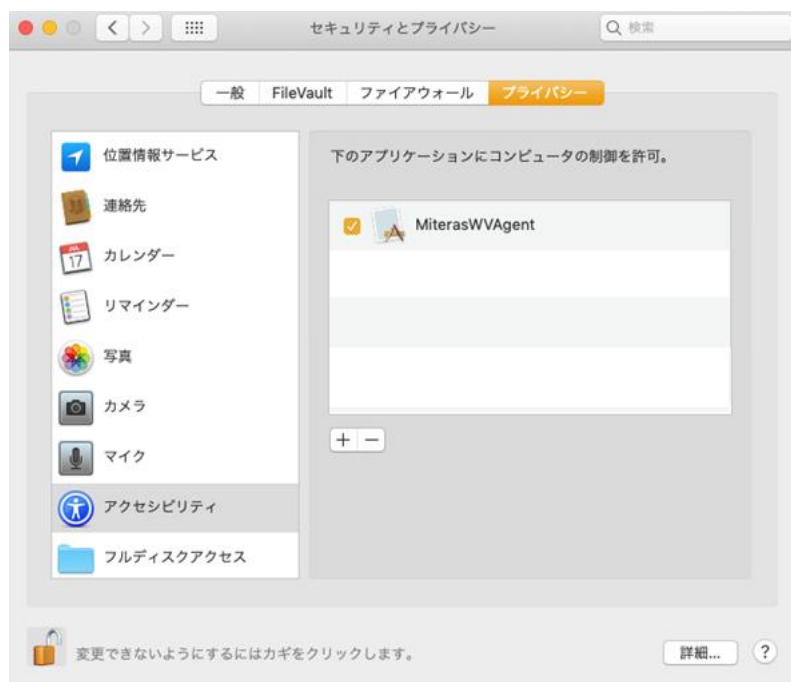
- ④ ユーザー名およびパスワードを入力する画面が表示されます。
管理者権限を持つユーザー名、およびパスワードを入力後、「ロックを解除」をクリックします。



- ⑤ 「+」マークをクリックすると、アプリケーション選択画面が表示されます。
「MiterasWVAgent」を選択し、「開く」をクリックします。

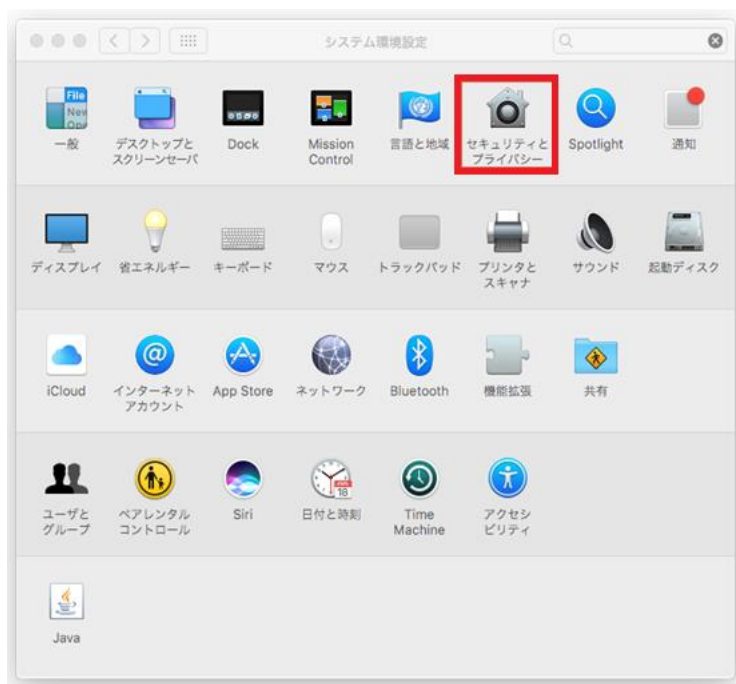


⑥ 鍵マークをクリックすると、アクセス権の付与は完了です。

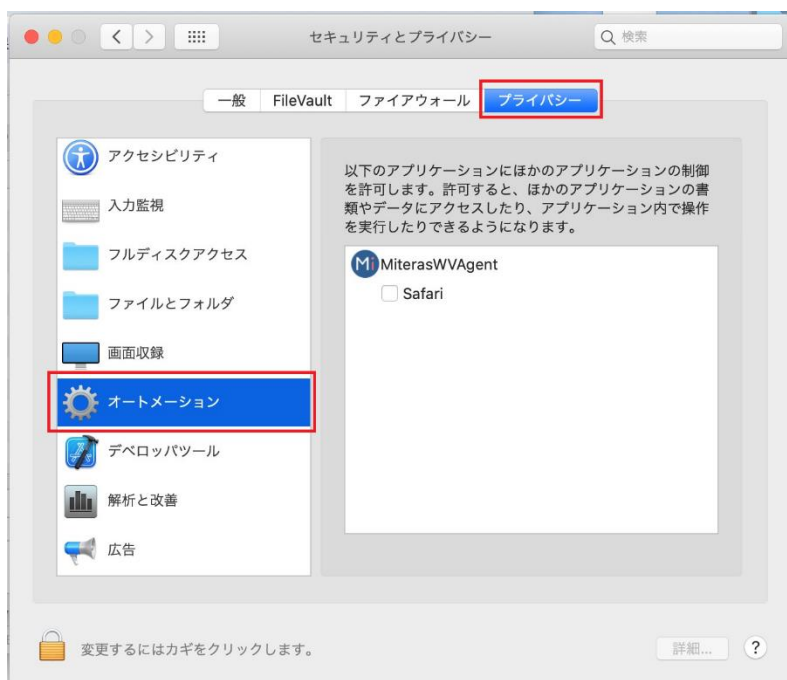


オートメーションの設定

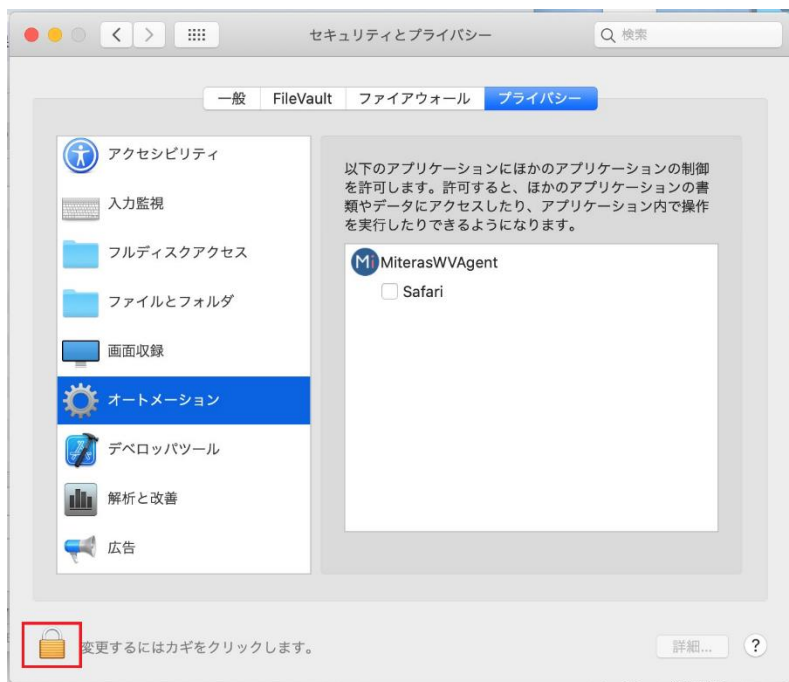
- ① システム環境設定画面に戻り、「セキュリティとプライバシー」をクリックします。



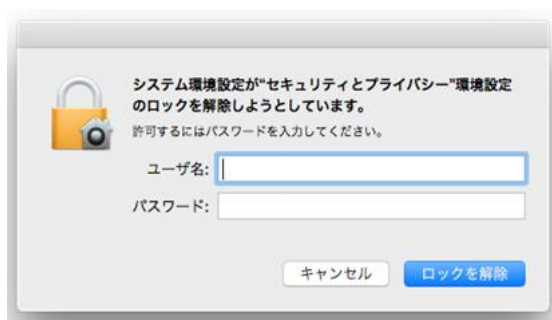
- ② 「プライバシー」タグを選択後、「オートメーション」をクリックします。



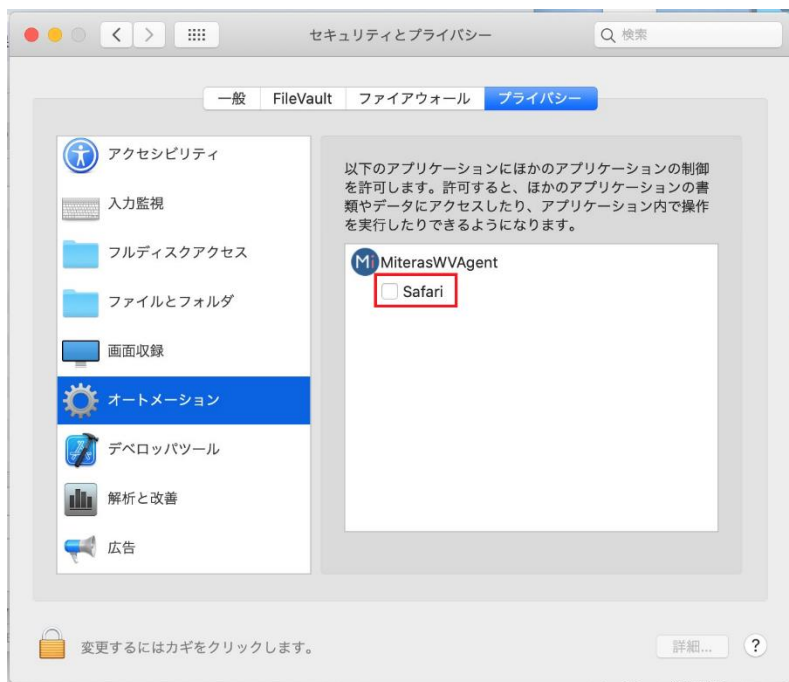
- ③ 左下の鍵マークをクリックします。



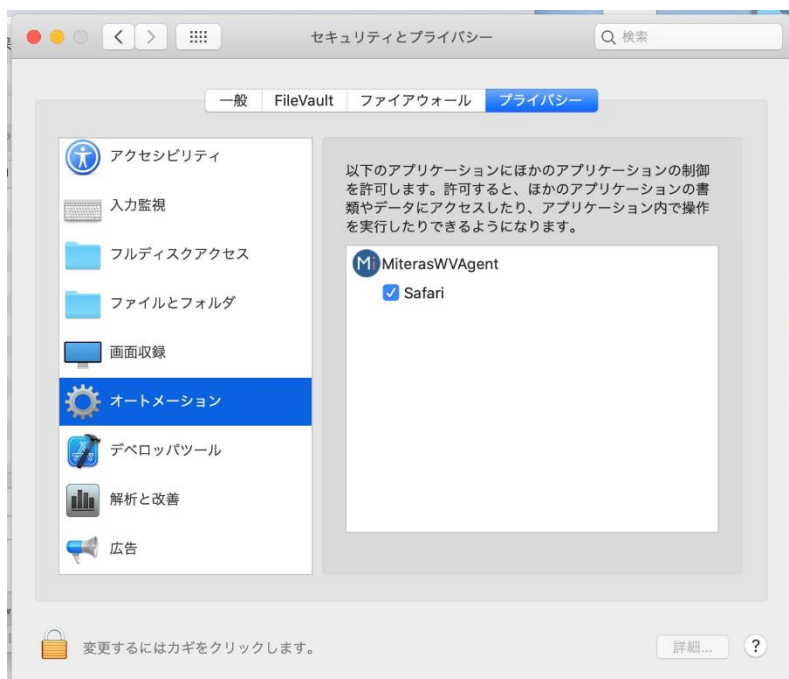
- ④ ユーザ名およびパスワードを入力する画面が表示されます。管理者権限を持つユーザ名、およびパスワードを入力後、「ロックを解除」をクリックします。



- ⑤ 「Safari」 にチェックを入れます。



- ⑥ 鍵マークをクリックすると、アクセス権の付与は完了です。



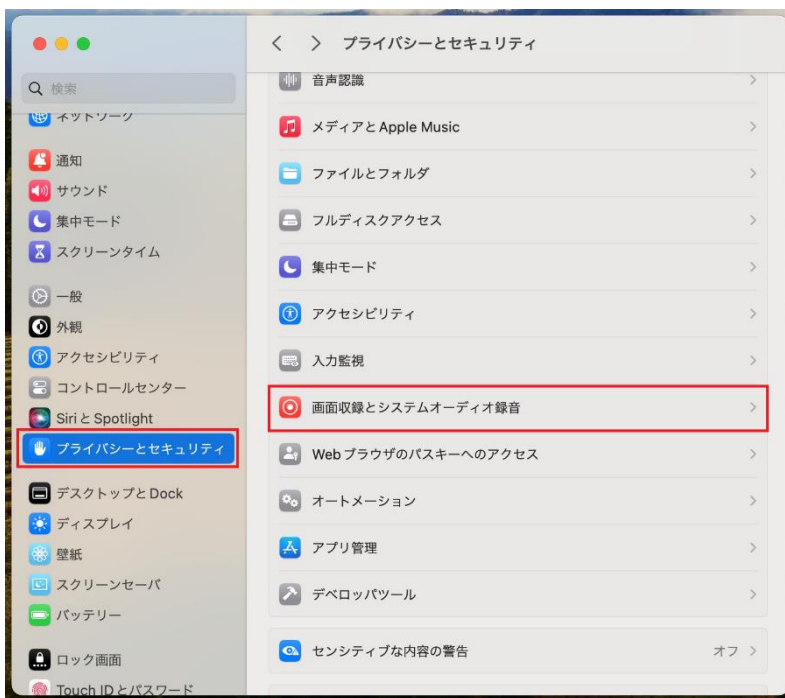
macOS Ventura 以降の場合

画面収録の設定

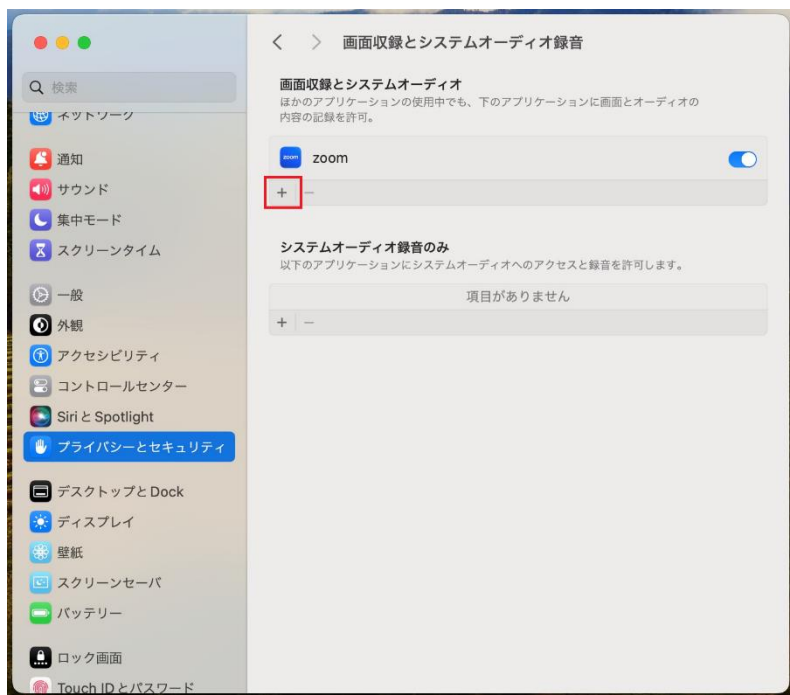
- ① 画面左上の Apple アイコンをクリックし、「システム環境設定」をクリックします。



- ② 「プライバシーとセキュリティ」を選択後、「画面収録」をクリックします。



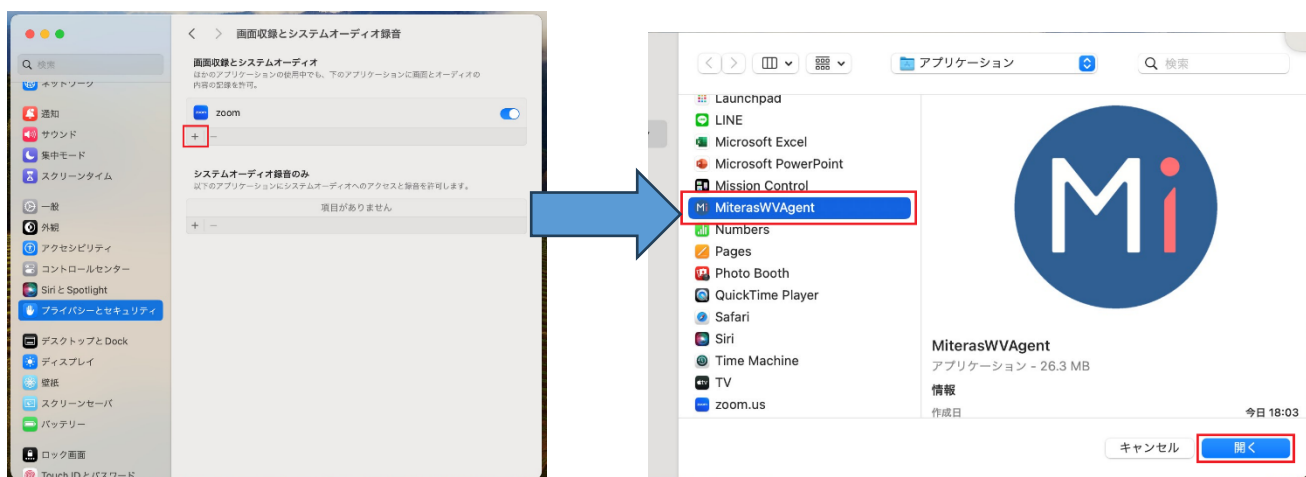
- ③ 「画面収録」画面にて「+」マークをクリックします。



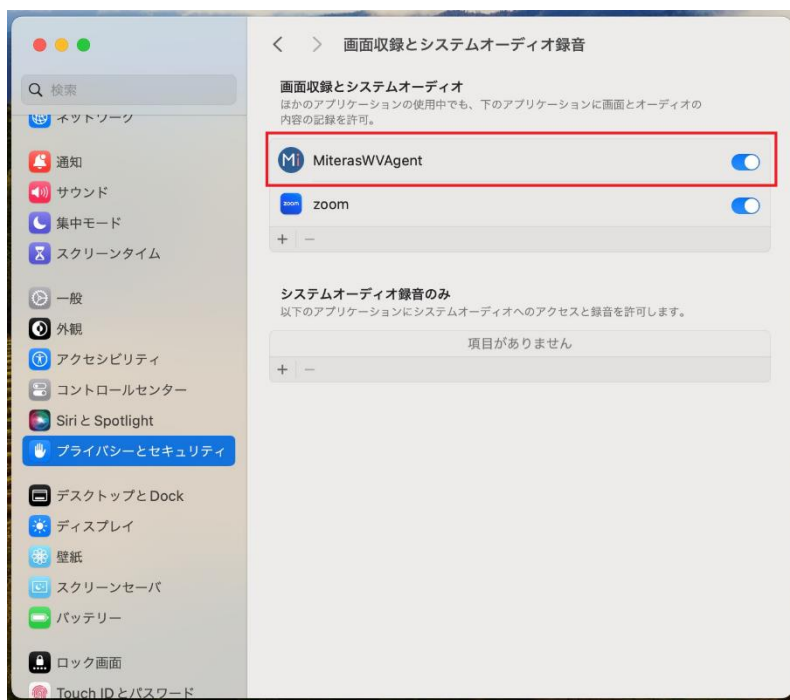
- ④ ユーザ名およびパスワードを入力する画面が表示されます。管理者権限を持つユーザ名、およびパスワードを入力後、「ロックを解除」をクリックします。



- ⑤ 「+」マークをクリックすると、アプリケーション選択画面が表示されます。「MiterasWVAgent」を選択し、「開く」をクリックします。

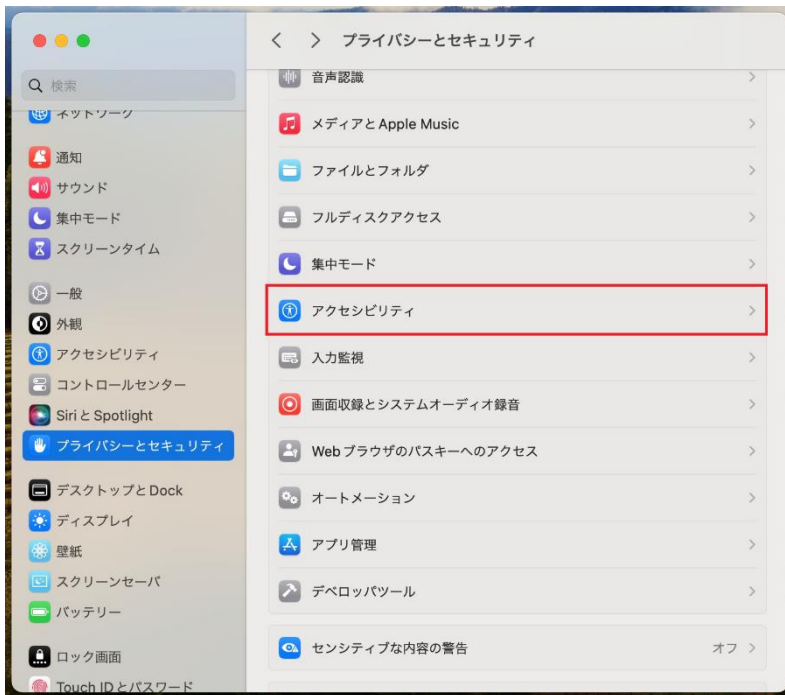


- ⑥ 「画面収録」画面に「MiterasWVAgent」が表示されればアクセス権の付与は完了です。

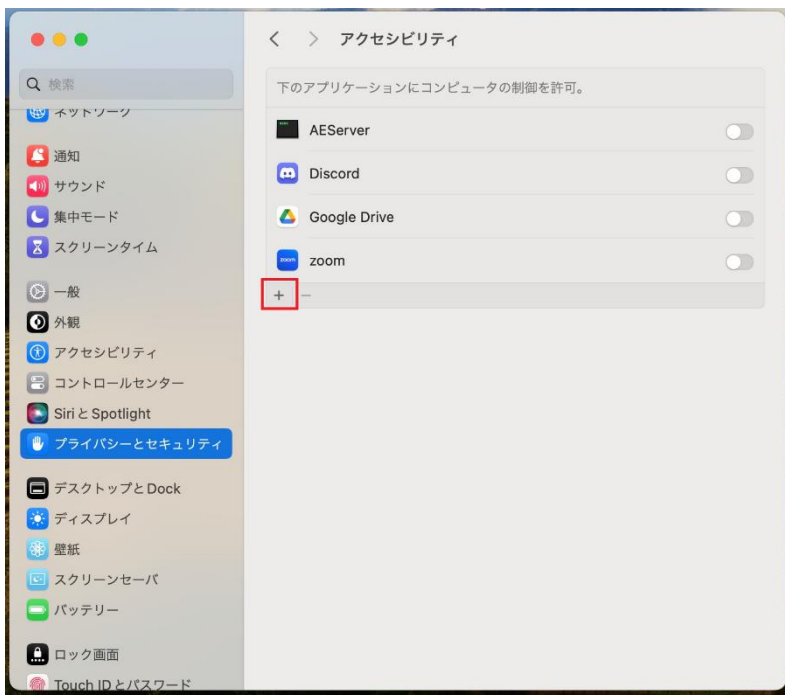


アクセシビリティの設定

- ① プライバシーとセキュリティ画面に戻り、「アクセシビリティ」をクリックします。



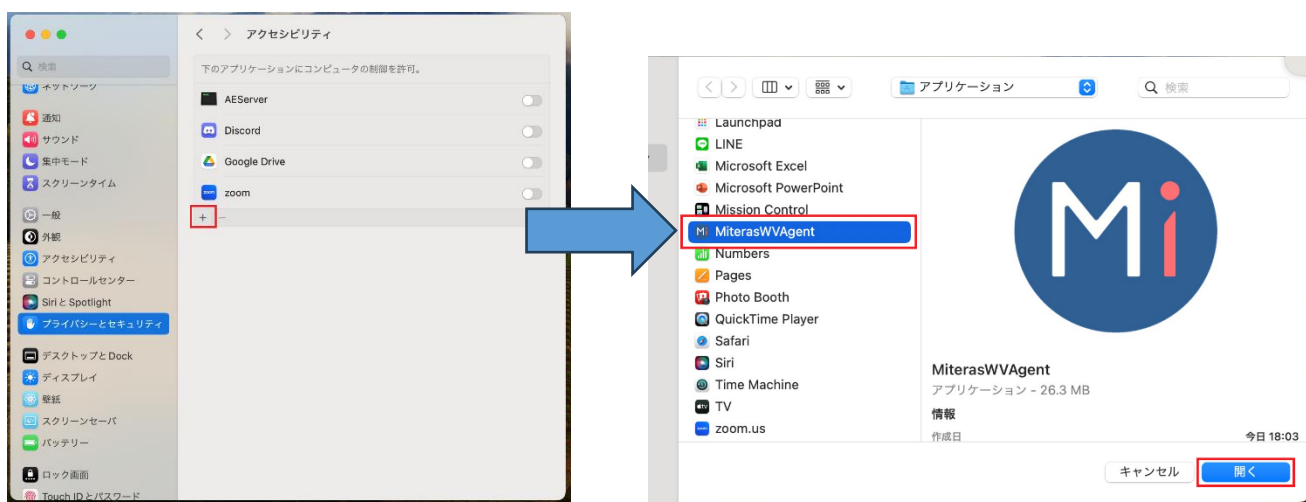
- ② 「アクセシビリティ」画面にて「+」マークをクリックします。



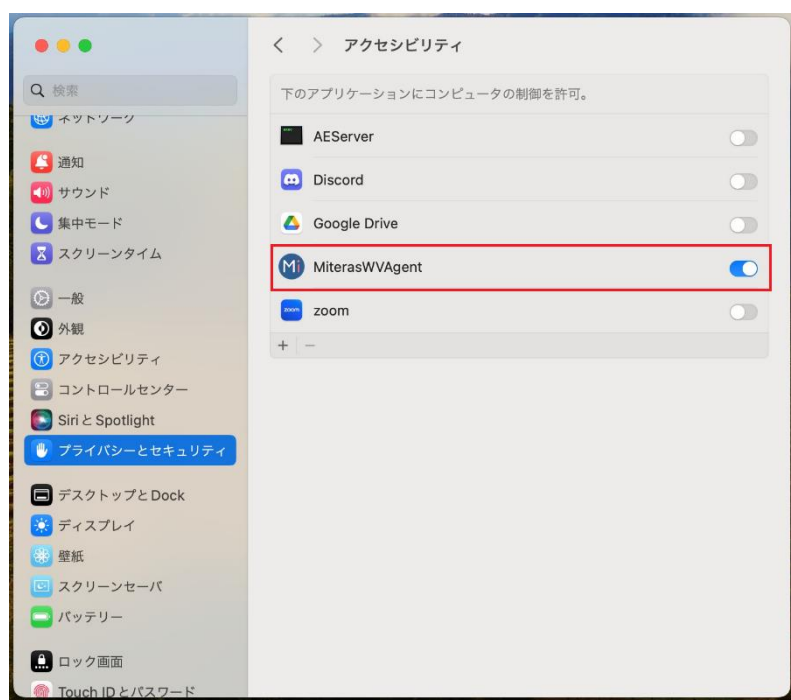
- ③ ユーザ名およびパスワードを入力する画面が表示されます。管理者権限を持つユーザ名、およびパスワードを入力後、「ロックを解除」をクリックします。



- ④ 「+」マークをクリックすると、アプリケーション選択画面が表示されます。「MiterasWVAgent」を選択し、「開く」をクリックします。

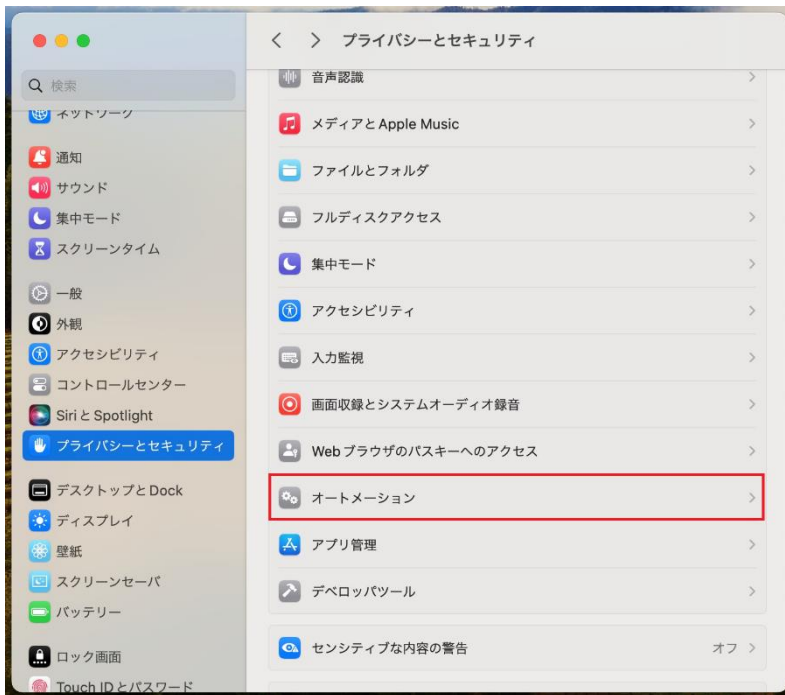


- ⑤ 「アクセシビリティ」画面に「MiterasWVAgent」が表示されればアクセス権の付与は完了です。

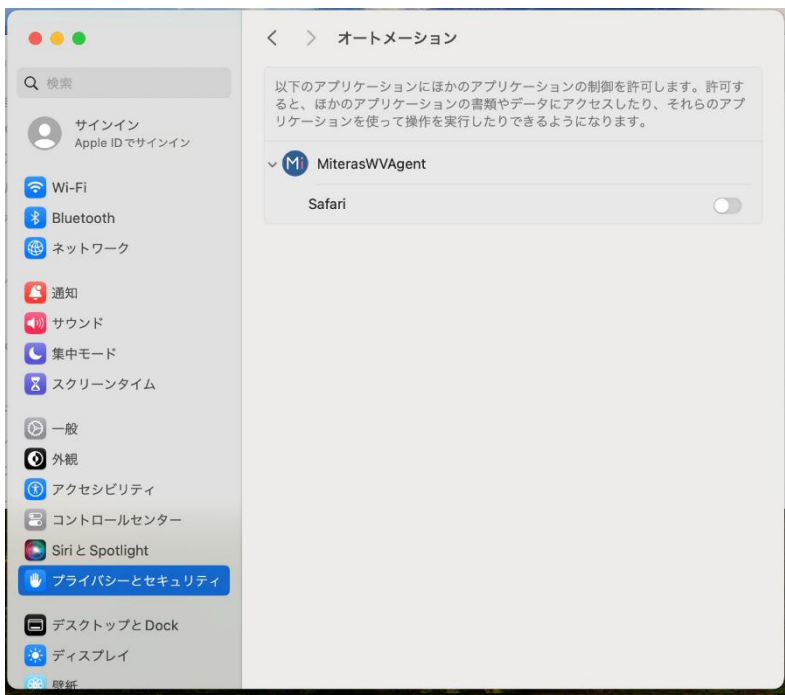


オートメーションの設定

- ① プライバシーとセキュリティ画面に戻り、「オートメーション」をクリックします。



- ② 「Safari」 にチェックを入れます。

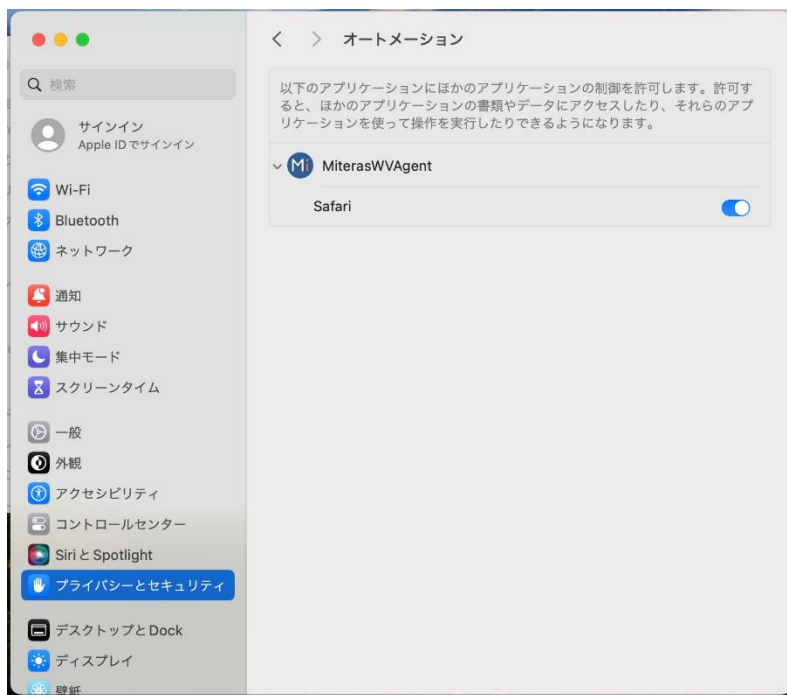


- ③ ユーザ名およびパスワードを入力する画面が表示されます。

管理者権限を持つユーザ名、およびパスワードを入力後、「ロックを解除」をクリックします。

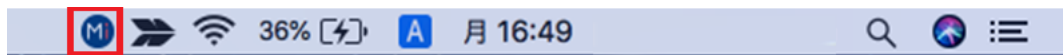


- ④ 「Safari」 にチェックが入っていることが確認できればアクセス権の付与は完了です。



アクセス権設定後（全 OS バージョン共通）

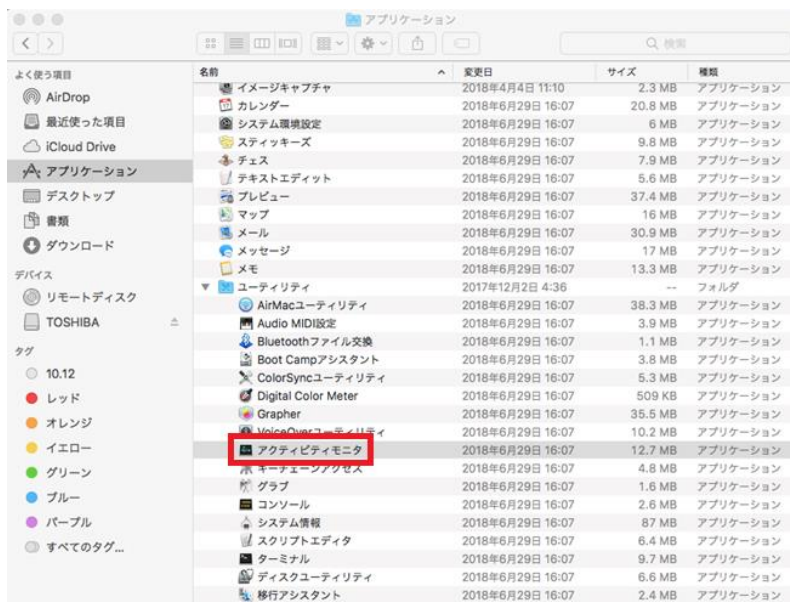
- ① **PC の再起動またはログオフ→ログイン**をしてください。（エージェントは次回ログイン時に自動起動します）
- ② ログイン後、画面上部のメニューバーに「Mi」のアイコンが表示されることを確認します。
※アイコンが表示されていればエージェントが起動しています。



アンインストール手順

この章ではアンインストールの手順について説明します。

- ① 「Finder」のアプリケーションフォルダ内にある「ユーティリティ」→「アクティビティモニタ」を起動します。



- ② プロセス名「MiterasWVAgent」をダブルクリックします。



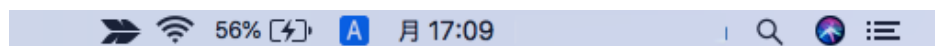
- ③ プロセス詳細画面が表示されるので、画面左下の「終了」をクリックします。
プロセスの終了に関する対話画面が表示されるので、「終了」をクリックします。



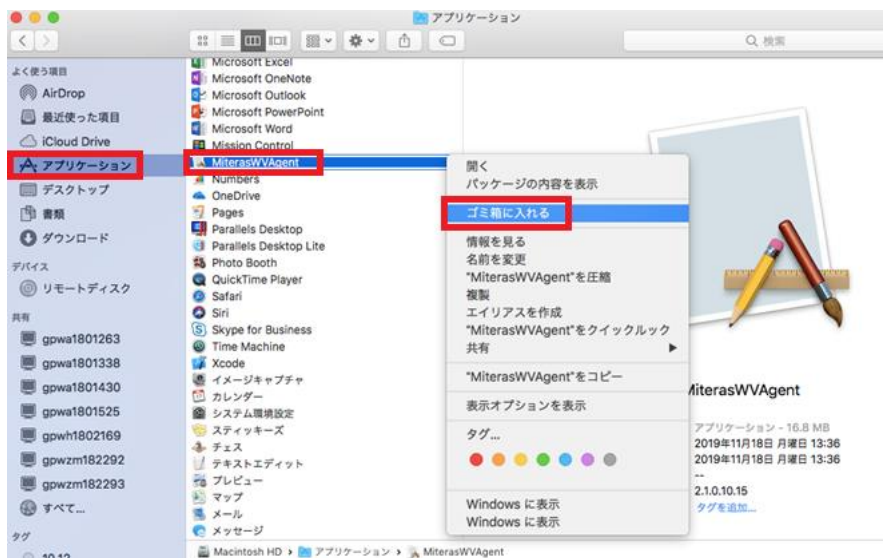
- ④ プロセスが停止すると、画面上部に（終了）と表示されます。画面左上の「×」ボタンで画面を閉じます。



- ⑤ メニューバーから「Mi」のアイコンが消えていることを確認します。
※アイコンが消えていればエージェントが終了しています。



- ⑥ Finder を起動し、「アプリケーション」→「MiterasWVAgent」を選択します。コンテキストメニュー（右クリック）から「ゴミ箱に入れる」をクリックし、アンインストールします。これでエージェントのアンインストールは完了です。



エージェントバージョンアップ手順

この章では既にインストールされた古いバージョンのエージェントを新しいバージョンのエージェントに入れ替える手順を説明します。

- ① [アンインストール手順](#)に従って、古いエージェントのアンインストールを行います。
- ② 新しいエージェントを用意し、[インストール手順](#)に従いインストールを行います。
- ③ インストール完了後、[エージェントへのアクセス権付与](#)手順に従いアクセス権付与を行います。

以上でエージェントのバージョンアップが完了です。